

昨今、劇的に進歩しているA I（人工知能）。多くの企業では、AIをブームとして扱うのではなく、実際に「導入し、活用するもの」と認識しつつあります。実際、工場で生産の異常を検知するA Iや、A Iを駆使して実現できる自動運転などエレクトロニクス・自動車業界にもA Iの進化が見られます。こうした中、リード エグジビション ジャパン（株）が2019年1月16日（水）より3日間、東京ビッグサイトにて開催いたします最先端エレクトロニクス、自動車、ロボットの展示会ではエレクトロニクス、自動車向けのAI関連製品、ソリューションが多数出展します。日本経済の要ともいえるこれらの産業をさらに活性化させるべく最新A Iをぜひ取材してください！

展示会概要

◆エレクトロニクス技術 アジア最大級の展示会◆

第48回 **ネフコン** ジャパン

◆クルマの先端技術 分野 世界最大◆

第11回 **オートモーティブ** ワールド

◆ウェアラブル分野 世界最大！◆

第5回 **ウェアラブル** EXPO

◆初出展80社を加え220社が出展◆

第3回 **ロボテックス**
ロボット開発・活用展

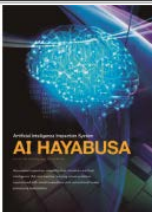
◆IoT/AI/FAによる 製造革新展◆

第3回 **スマート工場** EXPO

会期：2019年1月16日（水）～18日（金） 会場：東京ビッグサイト 主催：リード エグジビション ジャパン（株）

展示製品紹介（一部抜粋）

人工知能検査システム, AI ハヤブサ



(株) ミラック光学

NEW

高精度・高速で判定することが可能です。熟練検査員だけが判断できるような微妙な判定（官能検査）も正確に行うことができ、人と違ってミスや判断のばらつき等もありません。検査効率の向上や熟練者クラスの人員削減・人手不足解消などが期待できます。

SVNet Tools



ストラドビジョン（株）

NEW

初公開

物体検出・認識のための学習ツール、自動ラベリング・ツールをご提供できます。歩行者、各種車両では、95%以上の自動ラベリングが可能、検出出来なかった物体はマニュアルアノテーションができます。Deep Learningシステムに必要なDB構築や学習するお時間を大幅に短縮できます。

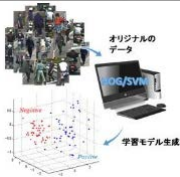
Tobii Pro X3-120



トビー・テクノロジー（株）

ポータブルでスクリーンベースのアイトラッキング 装着不要
人の作業をAIに置き換える際に必要になるデータ。視線計測を使って作業分析をすることで、作業を定量的にみる事が可能です。そして、そのデータをその先に活用できます。

大型トラック専用巻込み事故防止システム



(株) パル技研

NEW

「歩行者」「自転車」「バイク」の画像から、自社オリジナルの学習モデル生成 & 識別システムを実現。お客様のオリジナル画像で、学習モデル作成・システム化が可能です。

MindSphere (シーメンス株式会社)



(株) モアソンジャパン

製造業向けのIoTプラットフォームによる生産プロセスの可視化
生産現場のあらゆるデータをクラウド上に収集・可視化・分析します。3Dデータにより、より分かりやすく、PLMを介してより上流まで収集したデータの利活用ができます。

AI画像認識機能を搭載したカメラモニタリングシステム

(株) UKCホールディングス

NEW

初公開

高画質CMOSイメージセンサと業界最高水準のAIコアが搭載された車載カメラモニタリングシステムを、開発支援用プラットフォームとしてセット提供いたします。本システムは、LEDフリッカ抑制とHDR撮影を両立し、安定かつ高品位な映像信号をもとに高精度な認識（物体認識、特徴検出など）を実現するプラットフォームです。

キャビン・センス

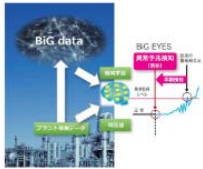


EYESIGHT TECHNOLOGIES LTD.

キャビンセンシングでドライビングエクスペリエンスを向上。
リアルタイムで乗員を検知することで、安全システムを最適化します。

オンライン異常予兆検知システム BiG EYES™ バッチプロセス向け機能強化版

アズビル (株)



IoT、ビッグデータ、AIをはじめとする最新技術を駆使した新次元の生産性。
人工知能(AI)がビッグデータから正常な振舞いを学習、微細な変化を捉え、-いつもと違う-を素早く検知。トラブルを未然に防ぐことで安定生産に貢献します。

動線分析Moptar



スプリームシステム (株)

タグ不要、レーザーセンサーなどを利用した高精度な動線追跡です。
作業工程ごとの時間計測などのほか、AI・機械学習を用いた作業動線の最適配置などを行います。

Cocona : 等身大モーションフィギュアプラットフォーム



スピーシーズ (株)

NEW

世界初

初公開

ロボットをアートする。AIの時代、頭脳も大切ですが美しい体も大切。各種のアートやビジネス、コンテンツに適した等身大モーションフィギュアとモーションエンタテインメントシステムを提供。

※招待券掲載情報、出展社・製品検索、出展企業HPから引用。当日の出展製品は変更になる可能性もございます。予めご了承ください。本リリースに記載の社数は最終見込み数。

本展には取材事前登録が必要です！

■■ 取材事前登録はWEBから >>> https://www.nepconjapan.jp/press_f/ ■■

※ 本展の取材は事前登録が必要です。取材事前登録は「報道」「記事掲載」などの取材を目的とした方のみ登録いただいております。ご登録が無い場合や、またご登録いただいても取材目的ではないご来場の場合は当日プレスルームでの受付をお断りする可能性がございます。

本リリースの問合せ先 広報担当：八木 TEL：03-3349-8502 FAX：03-3349-4900
Mail：yagi@reedexpo.co.jp 展示会HP：> <https://www.nepconjapan.jp>